

地方創生に期待を込めて

佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会会長

詫間 政弘



新年明けましておめでとーございませう。昨年、SAGA2024国スポ・全障スポが開催され熱戦が繰り広げられました。天皇皇后両陛下をはじめ皇族の皆様が大会の応援と県内各地をご訪問され、一目お姿を拝見しようと多くの県民が

沿道に集まり、笑顔でのお応えに、沿道一面に笑顔の花が咲きました。また、各県からは選手・関係者をはじめ多くの方々が訪れ、県内どの町でも活気あふれる状況となりました。ただ外に目を向けてみると、国際情勢は依然として混迷が続き、解決の糸口も見えない状況に陥っており、国内では物価高騰は依然として落ち着きが見られず、佐賀県の人口も80万人を割り込み人口減少に歯止めがかからず、人材不足は一層深刻化を増し、人材

不足による事業継続が難しい事業者が出てきています。このような状況であつても、私たち『佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会』会員各社は地元にしつかりと根を下ろした地域の守り手として、国や県・市町が手掛ける道路や河川等社会資本の整備や保全に関するパートナーとして、調査・点検・測量・設計・補償関係の仕事を誠実に遂行しています。また、これらの企業活動を通じ地域経済の下支えや雇用の受け皿となり、地域社会の発展に寄与さ

せていただいております。ふるさと佐賀が元気で活力を持ち続けるためには、将来を見据えた地域ポテンシャルの向上も不可欠であり、小さな都市が各地に点在する分散型県土を形成している佐賀県にとつて、県内都市間や隣県都市及び主要な物流拠点・観光地等を結ぶ交通ネットワークの強化が必要であります。現在、県内主要地域間を短時間・定時で結ぶ広域高速網の本格的な整備の促進や、県民が暮らし易い様に社会インフラの整備と維持保全といった

取組は、継続的に進められていきます。今は社会構造が大きく変わるときではないかと感じており、国が掲げる地方創生により地方の活力を取り戻し、豊かな社会構築に期待しながら、県民の皆様の安全・安心・快適な暮らしをしっかりと支えられるよう邁進してまいります。最後にになりましたが、皆様方の益々のご健勝とご発展を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

技能労働者のレベルアップと環境づくり

佐賀県空調衛生工業会会長

土井 敏行



新年あけましておめでとーございませう。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は新年早々、能登半島

地震が発生し日本国中に大きな衝撃を与え、地震国日本といえども、まさか元日という思いがありました。9月には豪雨による被害も発生しています。これらの災害により被災された方々に対しまして、心よりのお見舞いとともに一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。佐賀県は全国的に自然災害のリスクが少ないと言われて

いますが、思いもよらない災害はいつ襲ってくるかわかりません。災害への備えや対策を常に行うことが大切で、地域住民どうしのコミュニケーションも重要であると認識しております。秋には「国民体育大会」が、「国民スポーツ大会(国スポ)」へと名称を変え、佐賀県内で開催されました。県内各地で様々な競技が行われメイン会場のSAGAアリーナをはじめ各地の会場に観客や選手ら約49万5千人が参加されたそうです。アスリートのシルエットを元にしたピクトグラムや、肥前ビードロで作成した佐賀ならではのメダルが好評

で、全国から来佐された方々と県民にとつて心に残るイベントになったことと思います。業界活動について、毎年10月に所属団体が一同に揃う全国会議では、「人口減少日本で起ること」建設設備業のこれから」と題した講演や、働き方改革をテーマにした意見交換が活発に行われました。また、定例となっている国土交通省九州地方整備局との意見交換会においては、「働き方改革」と「技術者不足対策」はリンクしており国土交通省の積算労務単価が民間工事での指針基準となることから、今後の労務単価の考え方

を聴講しました。また4週8休の実現できる適正な工期確保と価格設定を民間発注者に促す活動と、施工管理技術士等の受験資格について、技術者不足解消の観点から実務経験に設計業務を含めてほしいなど、九州地区団体の要望が伝えられました。このような所属団体の共通要望を広く要請できる機会には、積極的に参加していきたいと考えております。当会の活動については、事業計画に則り技術研修会や講演会を開催しました。最近、政府が推進している「投資」について専門家を講師に招き勉強会を開催しました。会員の

技術・技能向上に関する研修会は佐賀県より講師を派遣していただき、入札関連の講義を行っていただきました。陳情活動においても従来からの「分離発注」の継続と地元業者活用をお願いを各関係部署に要請しました。今後も会員のレベルアップと業界の良い環境づくりを目指し、各関係団体とともに支援策を講じ取り組んでいく所存です。最後に、今後も関係者各位のご指導をお願い申し上げますとともに、今年1年が明るい年でありますよう皆様をますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

